

広報 おおの 12月号

平成30年(2018年) NO.882



表紙 勝負に勝つ喜び

市内で行われた少年野球大会決勝戦。地元チームと市外の強豪チームの戦いです。夕暮れを過ぎ、一進一退の攻防は市内を本拠地にする「有終クラブ スポーツ少年団」に軍配。表紙は優勝を手にした瞬間の選手たちです。

特集 栄光の軌跡「福井国体」

目次

- P2 特集
- P8 #まいおおのフォトコンテスト結果ほか
- P9 市政功労者表彰
- P38 話題のひろば特別版「水をたべるレストラン」



今月の国民の祝日
23日 天皇誕生日



1



2



3

【特集】

栄光の軌跡 「福井国体」

9月29日(土)から10月9日(日)まで、第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」(以下、福井国体)が、10月13日(土)から15日(日)まで、第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」(以下、障スポ)がそれぞれ開催されました。大野市でも多くの競技が実施されました。

選手の活躍、皆さんの支え。大野市の国体・障スポの歩みを特集で振り返ります。

大会を終えて

県では50年ぶりの開催となった福井国体は、前回の福井国体以来の天皇杯獲得(男女総合優勝)と初の皇后杯獲得(女子総合優勝)という最高の結果を手にしました。また、国内最大の障害者スポーツの祭典である障スポでは、県勢過去最多の46個の金メダルを獲得。両大会を通じ、福井県民に笑顔と感動を与えました。

また、県では国体と障スポの「融合」を掲げ、史上初めて、国体会期中に障スポ競技を開催。国体の熱気が冷めやらぬうちに、国体終了のわずか4日後に障スポを開幕させました。これは例年、10日以上後に開幕してきた他県より格段に早く、観客数の増加にもつながる取り組みでした。次期国体・障スポの開催県である茨城県でも「融合」への試みは引き継がれる予定で、今後開催される東京五輪・パラリンピックにも波及していくことが期待されます。



6



8



7



4

1. 福井国体開幕 2. 相撲競技で県勢が団体5位入賞 3. 本市出身の榎波選手が
出場 4. カヌー競技スラロームで個人優勝した伊藤由佳選手(本市在住選手)
5. カヌー競技で入賞を果たした本県の選手たち 6. 自転車競技ロード・レース
を1位でフィニッシュし、ガッツポーズする平井選手(山梨県) 7. 応援を背に市内を疾走する
全国の選手たち 8. 障スポのバレーボール競技(聴覚障害者の部)でスパイクを打つ本県の
選手



5



国体とぴっくす

はぴりゅうの生みの親は大野人

今から5年前の平成25年、県が福井国体のマスコットキャラクターのデザインを募集。498点の応募の中から、本市出身で当時大学4年生だった松田知佳さんの作品が最優秀賞に選ばれ、デザインに採用されました。後に「はぴりゅう」と名付けられ、福井国体には欠かすことのできない、県民的大スターにまで成長しました。

台風接近にも負けず 大野で繰りひろげられた 「熱戦」の日々

大野市での開催競技

本市では、福井国体の公開競技として「パワーリフティング競技」を、正式競技として「自転車競技ロード・レース」「相撲競技」「カヌー競技(スラローム・ワールドウォーター)」を、障スポの正式競技として「バレーボール競技聴覚障害者の部」が実施されました。また、国体に先立ち、「1県民1スポーツ」を目標に県民の体力向上や健康増進を目的としてデモンストレーションスポーツを県内各地で開催。本市では8月に「サイクリング」が実施され、多くの人が参加しました。

国体期間中は台風が相次いで接近し、市内で開催された競技に影響。特に、台風25号が最接近した「カヌー競技」では、公式練習期間を2日間から1日に、競技日程も4日間から2日間に短縮しました。運営面では少なからず影響が出ましたが、各競技団体や関係機関の尽力により、盛況のうちに大会を終えることができました。

ようこそ越前おおのへ！
結の心で届けた
市民の“おもてなし”



2



3



1

心温まる皆さんの
支え、協力、応援

50年ぶりの天皇杯獲得と初の皇后杯獲得に沸き、ベストを尽くして感動を与えたチームふく。障スポとの融合を合言葉に障がいのある人・ない人との交流も深められ、福井国体は「大成功」。こう評価する声は多く聞かれます。しかし、忘れてはならないのは、県民の皆さんの協力があったからこそその成功だということです。

本市においては、大会を成功させるため、民間事業者や関係団体、市体育協会、行政が一体となった実行委員会を設立。競技進行や大会運営のみならず、あらゆる面からサポートを得ることができ、万全の体制で大会に臨むことができました。

また、両大会には、数多くの市民ボランティアの皆さんの協力がありません。大会運営に際し、市内からボランティアを募集。20歳代から70歳代までの多くの皆さんが、総合案内や選手

ボランティアの皆さんに聞きました

国体のためだけに東京から参加！



広報記録補助

中村祥子さん(朝日出生・20代)

現在は東京都に住んでいますが、古里福井で国体が行われるのを知って、参加しました。私自身、冬季国体にスキー選手として参加した経験がありますが、本国体は規模が大きくて驚きました。福井県選手が全国の選手に勝っていくさまを間近で見れて嬉しかったです。

いくつもの競技に携わるスーパーボランティア！



受付・案内補助

内田文子さん(中野町・50代(左))
松井清美さん(高砂・50代(右))

もともと仲間うちでボランティア活動をしていて、こんな機会は最後かともみんなで一緒に参加しました。全国トップレベルの選手を実際に生で見ると、その迫力に圧倒されました。受付をする中で、全国の選手や関係者の皆さんと会話や交流を楽しみました。

笑顔が素敵な女子高生！



競技運営補助

岩本あかりさん(奥越明成高(左))
廣瀬美優さん(奥越明成高(右))

カヌー大会の競技運営補助員として、6月ごろから練習をして、大会に臨みました。台風の接近で天候も悪く、競技中は3時間立ちっぱなしということもあってとても過酷でした。50年に一度の地元国体を高校生のうちに経験できて良かったと思います。



10



7



4



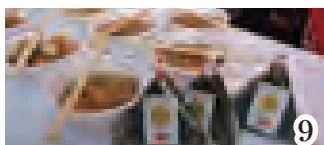
11



8



5



9



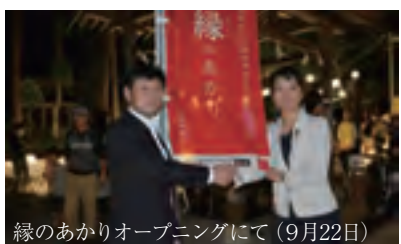
6

1. 高校生が笑顔のおもてなし 2,3. 選手を応援する小学生 4. 来場者に寄り添う手話通訳者 5. 競技記録を撮る高校生 6. 会場の美化活動を行うボランティア 7. 手作りの応援グッズで自転車競技を応援(上野区) 8. 住民お手製の看板 9. 提供されたふるまい食品 10. 小学生が作成した応援旗 11. 障スポ会場で選手を笑顔で見送り

受付、会場整理、環境美化、広報記録、情報支援(手話や筆談)などに携わってくれました。また、大野高校と奥越明成高校からは授業の合間をぬって競技補助員として延べ400人もの生徒が派遣され、滞りなく競技進行ができました。

市民ボランティアの他にも、応援という形で国体に参加した人たちもいます。市内の小中学校では、各道府県の応援旗や手作りメッセージカードを作成し、会場内に掲示したほか、事業所をはじめ、福祉施設、高校、小中学校、観覧者などの皆さんが全国から集まった選手に心温まる励ましや応援をしてくれました。

この他にも、花いっぱい運動や来場者へのふるまい協力、清掃活動など数えきれないほどの「おもてなし」が大野にあふれていました。このような市民の善意は全国から訪れた選手、役員、関係者からも高く評価され、惜しみない謝辞や賛辞が贈られました。



縁のあかりオープニングにて(9月22日)

国体とぴつくす

次回の国体は茨城県で開催!

.....
 次回の国体は茨城県で開催される「いきいき茨城ゆめ国体」です。茨城県といえば、本市と姉妹都市の古河市があるところ。古河市では公開競技「綱引」の実施が決定されており、針谷古河市長らが勝山市(同競技会場)を訪問。その帰りに本市に立ち寄り、石山市長と握手をしながらお互いの国体成功を誓いました。

ふるまい協力



真心こもったそばが自慢!

.....
新井俊成さん(川合・70代)
※九頭竜楽しみ隊でそば提供

全国からお越しの選手や関係者の皆さんにそばをふるまいました。一口食べておいしいと言ってもらい、もっと提供したいと感じました。和泉に暮らす者として、和泉地区でのカヌー競技に多くの皆さんが運営面で協力していただき、大変ありがたいと感じています。

手話通訳



手話通訳なら私にお任せ!

.....
谷口敏子さん(若杉町・60代)

障スポの大野会場で手話通訳を行いました。30年前の結婚を機に鹿児島から大野に嫁いだ際、聴覚障がいのある義姉の手助けをしたいと手話を始めました。障がいの有無に関わらず、誰もが手話で交流できる社会になるよう、今大会がその一歩になってほしいと願っています。

過去、現在、そして未来

この感動を次の世代へ

振り返る「福井国体」



1. 総合開会式で歓迎ダンスを披露 2. 総合開会式にご臨席される天皇皇后両陛下

過去の歴史

国体(国民体育大会)は、昭和21年から毎年、各都道府県持ち回り方式で、また、第3回大会からは都道府県対抗方式として開催されているスポーツ大会です。福井県では昭和43年(第23回大会)に開催。当時の県の人口は約75万人で、人口100万人以下の県で初めて開催された大会でもありました。県民総参加を合言葉に取り組んだ結果「親切国体」と呼ばれ、天皇杯を獲得するなど、大会自体も成功を収めました。

この年の本市を振り返ると、人口は4万3590人(昭和43年8月当時)。大野のシンボルになっている越前大野城が完成し、おの城まつりがスタートした年です。当時の市では正式競技として「ソフトボール競技」「相撲競技」の2競技を、公開競技として「山岳競技」の1競技を開催しています。その他、正式競技の「自転車競技ロード・レース」もコースの一部として本市の道路が使用されました。

平成21年1月に福井県知事が2巡目となる平成30年開催の第73回国民体育大会の誘致を表明。平成23年12月には相撲競技、自転車競技ロード・レース、カヌー競技の本市での開催内定を受けました。

その後、「福井しあわせ元気国体」の愛称が決定した平成24年には、中央競技団体の正規視察が行われ、本市が提案した競技コースや施設などが開催地として十分対応できるとの高い評価を受け、競技開催が正式に決定。公開競技や障害スポーツも相次いで決定し、本格的な準備を進めていくため市内の関係団体などとともに、福井しあわせ元気国体等大野市準備委員会を設立しました。

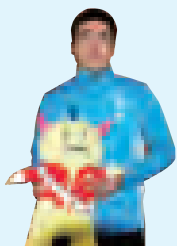
2巡目国体開催までの

本市の取り組み



第23回国民体育大会「相撲競技」(大野市當相撲場)

「自転車競技」に出場



はるき 廣瀬元輝さん (佐間・23歳)

練習の成果を発揮

.....

自転車競技のチームパシュートでは、しっかりと練習の成果が発揮できました。ロード・レースでは良い結果は残せませんでした。地元大野で走ることができ、嬉しかったです。

「相撲競技」に出場



まさし 榎波将史さん (下福・21歳)

地元の応援が力に

.....

地元の方の応援がとても力になりました。相撲を始めた大野市で国体に出場でき本当に嬉しかったです。感謝の言葉しかありません。今後はいろんな方々に結果で恩返しします!

地元選手にインタビュー

国体に向けた

スポーツ振興

スポーツ振興の面は、平成26年に「福井しあわせ元気国体強化育成交付金事業補助」を創設。国体開催年である平成30年までの5カ年にわたり、市体育協会、地区体育協会、競技団体、スポーツ少年団、ジュニアクラブチームに対して、選手などの育成強化費を交付しました。

また、市体育協会とともに市独自で国体指定強化選手を選定。指定した選手に支援を行いました。強化指定選手で相撲競技成年男子に出場した本市出身の榎波将史選手も「応援していただいた地元の人に、ぜひ勝つ姿を見せたい」と決意を示し、団体戦5位入賞に大きく貢献しました。

受け継がれた

おもてなしの心

1巡目福井国体は親切国体として、宿泊は主に民泊、歓迎装飾も市民が丸となって行い、まちは国体一色。当時の市政大野(現広

報おおの)にもそう記録されています。それから半世紀が経ち、機械化が大きく進んだため前回に比べると確かに人の手が関わる機会は減りました。しかし、「おもてなしの心を身近で感じた」と話すのは大野市体育協会の岩田繁憲会長。「それは自転車競技でのこと。数年前から大会の視察を行ってきたが、その現地では競技開始の1時間前からしか人が集まらなかった。しかし、大野の人は朝早くから集まり、まじめに丁寧に業務に当たっていた。大会の成功を確信した」と誇らしげに話します。先人たちが育んできたおもてなしの心は、着実に後世へと引き継がれています。

この感動を次の世代へ

国体を通じて、競技運営や会場ボランティアで参加した人、中には他の市町で行われている競技に携わった人、観戦者として会場に足を運んだ人。多くの市民が国体に何らかの関わりを持ち、スポーツを「見る」「支える」文化が浸透す

るきっかけになりました。

多くの感動を与えた福井国体。この経験をここで終わらせるのではなく、しっかりとした効果の検証、課題の洗い出しを行い、この盛り上がりをどのようにして次の世代へバトンタッチしていくのか。今一度考えていく必要があります。最後に、市民の皆さんのご協力のもと、福井国体、ならびに障スポを無事に閉幕することができました。心より感謝を申し上げます。

入賞者おめでとう！！

福井しあわせ元気国体大野市選手団

順位	競技	種目	氏名
1位	カヌー	成年女子スラロームカヤックシングル(15ゲート)	伊藤由佳
		成年女子スラロームカヤックシングル(25ゲート)	
	空手道	組手団体	山内花菜
2位	バレーボール	ビーチバレーボール女子	幅口絵里香
	陸上	少年共通円盤投	奥村仁志
	バドミントン	成年女子	綿矢汐里
	カヌー	成年男子スラロームカヤックシングル(25ゲート)	金谷 徹
	空手道	少年女子組手	山内花菜
3位	クレー射撃	成年スキート団体	上村直洋
	カヌー	成年男子スラロームカヤックシングル(15ゲート)	金谷 徹
4位	軟式野球	成年男子	中屋勝久
	カヌー	成年男子スラロームカナディアンシングル(15ゲート)	高田和樹
5位	相撲	成年男子団体	榎波将史
	自転車	成年男子T P	廣瀬元輝
	ソフトボール	ソフトボール少年女子	角平 優
7位	バレーボール	少年女子	勝森羽菜 丞徳愛実 佐藤美夢
8位	クレー射撃	成年スキート個人	上村直洋
	カヌー	成年男子スラロームカナディアンシングル(25ゲート)	高田和樹

国体とぴっくす

寛仁親王妃信子さまが
本市をご視察



10月7日回、寛仁親王妃信子さまが稲山織物株をご視察されました。

国体とぴっくす

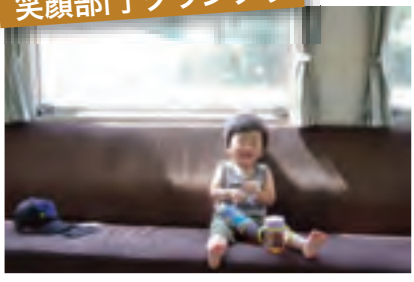
高円宮妃久子さまが
競技をご覧



10月14日回、高円宮妃久子さまがバレーボール競技聴覚障害者の部(エキサイト広場実施)をご覧になりました。

#まいおおの フォトコンテスト シーズンAグランプリ決定!!

笑顔部門 グランプリ



投稿者：かずひさ @age_0002

水部門 グランプリ



投稿者：塩パフェ @saltparfait

休日部門 グランプリ



投稿者：黒猫てつ @kuronekotetsu

水部門 グランプリ



投稿者:TAKURO KANEMAKI @takuro_kanemaki

普段の暮らしや、大野での旅で見つけた「まいおお」の写真を募集するフォトコンテスト。シーズンA（本年7月～9月）で募集した作品の中から、テーマ別グランプリが決定しましたので発表します。受賞者には市内飲食店で使用できる商品券5000円分を進呈します。

このコンテストは現在シーズンB（本年10月～12月）の募集を行っています。テーマは「紅葉」「まちなみ」「恵み」です。皆さんの応募をお待ちしています。

■ 応募手順

- ①Instagramアカウント「my_ono」をフォロー
 - ②市内で撮影した写真に「#まいおお」と「#まいおおの<募集テーマ>」のハッシュタグをつけてInstagramへ投稿
- ※同一の写真を複数の期間・テーマで応募することはできません
- ☎ 観光振興室 (☎64・4817)

大野市消防団 第2分団 全国大会でポンプ車操法の部

10月19日(土)に富山県広域消防防災センターで第26回全国消防操法大会が行われ、下庄地区を管轄する第2分団がポンプ車操法の部に出場。全国から23チームが集まる中、9位入賞(優良賞)を収めました。優良賞という成績は市消防団初の快挙です。

☎ 消防署 (☎66・0119)



ご存じですか「越前おおのブランド大使」

ブランド大使は現在6人



市出身者やゆかりのある人物にご協力いただき、本市の優れた魅力を全国に広くPRし、市の知名度アップ、イメージアップを図ることを目的に「越前おおのブランド大使」制度を設けています。

本年度は、ドイツ出身で歴史学者のマーレン・アニカ・エーラスさんが大野藩の身分社会などの研究書を出版。このほか、8月には、元大相撲力士で現在の年寄・湊川の湊川忠晃さんが、9月には京都フィルハーモニー室内合奏団音楽監督を務める指揮者の齊藤一郎さんが石山市長を表敬訪問し、本市の魅力発信に協力していただくことを改めて約束してくれました。

☎ 結の故郷創生室 (☎64・4824)



市政功労者表彰20人を表彰

11月3日、結とびあいで平成30年度市政功労者表彰の表彰式を行いました。本市のさまざまな活動に関わり、市政の進展に貢献した市政功労者20人が選ばれました。



表彰を受けたのは、次の皆さんです。(敬称略・順不同)

自治振興

地方自治の振興に寄与▼岡田高大(中保)市長として12年
▼松田公二(中挾)教育長として9年余▼山川秀(伏石)教育委員会委員として12年余▼久保田眞由美(貝皿)農業委員として12年余▼安川勲(南春日野)行政連絡事務嘱託員として15年余▼寺坂哲夫(神明町)行政連絡事務嘱託員として15年余

社会事業

社会福祉の推進に寄与▼萩原勢子(泉町)人権擁護委員として12年余▼龍川雅之(富嶋)保護司として13年余▼増田美由紀(御給)保護司として12年余▼谷口和江(犬山)保護司として12年余

産業振興

産業の振興に寄与▼須甲一治(朝日)福井県猟友会和泉支部の役員として17年余▼松田七男(朝日)大野建設業会の役員として37年余

教育文化

教育文化の振興に寄与▼高畑一満(友江)市子ども会育成連合会役員として31年余

保健衛生

保健衛生の推進に寄与▼植村清子(中挾)保健推進員として15年余▼大倉ちよ子(中挾)保健推進員として15年余▼加藤洋子(新町)保健推進員として15年余

交通

交通安全の推進に寄与▼穴田正一(木本)交通指導員として15年余

消防

消防団の発展に寄与▼森康哉(金山)消防団員として30年余▼佐藤弥嗣(高砂町)消防団員として30年余▼松田紀幸(森目)消防団員として30年余
◎ 総務課 (☎64・48220)



助け合おう 冬のおおの暮らし

道路除雪に協力を

道路の除雪は、建設整備課と県奥越土木事務所が行います。車道は積雪深10センチ以上(重点除雪路線は5センチ以上)、歩道は積雪深20センチ以上で除雪機械が出勤します。

除雪作業が円滑にできるよう、4つのお願があります。

①路上駐車は除雪の妨げになるので、絶対にやめてください。

②家の前の雪を道路に出さな

いでください。わだちができて交通の妨げになります

③屋根雪は早めに下ろしましょう。下ろした雪が道路に出た場合、速やかに始末してください

④除雪は交通渋滞を避けるため、夜間や早朝に行います。騒音などでご迷惑を掛けますが、ご理解ください。除雪した雪の始末にもご協力ください

雪捨て場は3カ所

屋根雪下ろしなどで出た雪は、指定された雪捨て場に捨ててください。小型車は赤根川沿いの亀山橋付近、大型車は真名川西の富田大橋下流と君ヶ代橋上流の2カ所が指定されています。受け入れ時間は、午前8時から午後8時ごろまでです。なお、亀山橋付近は通学路となつていますので、通学の妨げとならないようご協力ください。

流雪溝の利用は適正に

流雪溝や水路などに捨てられた雪が詰まると、下流域で水があふれることがあります。床下浸水などの家屋被害につながりますので、流雪溝の利用は、次の4つことに注意しましょう。

①除雪のある日や土・日曜日は各家庭の雪かきが集中します。同じ流雪溝などを使用する区は、事前に連絡調整を行い作業してください

小型車(4トン未満)の雪捨て場



大型車(4トン以上)の雪捨て場



②雪は細かく砕いて流し、機械で雪を入れられないでください

③流雪溝などの水量が少ないときは、無理に雪を入れられないでください

④開閉式のふたを開けて排雪するときは、赤布などで目印をし、歩行者や車が確認できるようにしましょう。作業終了後は、ふたを確実に閉めてください

その他

公共施設の駐車場での夜間駐車は除雪の妨げになるので、絶対にやめてください。

☎ 建設整備課

(☎64・4812)

雪が降ったららごみ収集にも協力を

積雪期のごみ収集には、皆さんの協力が欠かせません。次の点に注意してください。

- ・ごみは、必ず収集日の午前8時までに出してください
- ・ステーション周囲の除雪をお願いします

・ごみは、住んでいる地区のステーションへ出してください。地区外のステーションには、持ち込まないでく

ださい

※積雪や道路事情などで、収集が遅れることがあります。ご理解ください

☎ 市民生活課

(☎64・4831)

空き家所有者・管理者の皆さんへ 空き家の適切な管理を



空き家は、その所有者・管理者の責任において適切に管理を行うべきものですが、屋根雪が放置されて、落雪や倒壊などにより近隣に危害を及ぼす恐れがある事例が発生しています。

空き家を放置し他人に損害を与えた場合は、空き家の所有者・管理者が損害賠償責任を問われることもあります。適切な時期の屋根雪下ろしなど、空き家の除雪をお願いします。

☎ 防災防犯課

(☎64・4800)

屋根雪下ろし作業者を紹介しています

自分で住宅の屋根雪下ろしを行うことが困難な世帯を対象に、作業者を紹介しています。紹介は無料ですが、作業は有料です。トラブルを避けるため、作業の前に必ず当事者同士で作業内容や料金を決めてください。依頼方法は次のとおりです。

・防災防犯課に電話で「作業者名簿」の送付を依頼し、その名簿を基に自分で作業者に電話連絡する

☎ 防災防犯課

(☎64・4800)

市民の財産「地下水」を守る

冬は地下水位が著しく低下する傾向にあり、湧水地の枯渇や井戸枯れにより生活用水が不足することが懸念されます。

生活に欠かすことができない地下水を守るために、市民一人一人が地下水保全を意識する必要があります。「地下

水で融雪しない」「節水を心掛ける」など、お互いに協力して、快適に冬を過ごしましょう。

融雪に地下水を使用するはやめましょう。

市の地下水保全条例では、融雪のための地下水使用を禁止する抑制地域を設定しています。市街地を中心とした抑制地域内では、道路法に定める道路や広場など以外で、融雪に地下水を使用することを禁止しています。

節水は小さなことから

地下水位を知らせる観測井は、御清水や荒井公園、小公民館など市内16カ所に設置されており、毎日水位を計測して掲示板に表示しています。このうち、春日公園の水位に

よって注意報や警報を発令しています。地下水位の状況に注意して生活しましょう。また、地下水を守るためには一人一人の節水に対する心掛けが大切です。日常生活でも次のことに協力してください。

- ・水の出しっぱなしはやめましょう
- ・洗車などの回数を減らしましょう

・洗濯には風呂の残り湯を使いましょう。バスポンプの利用が便利です

・雨水などを有効に活用しましょう。雨水貯留タンクの設置に助成しています

☎ 湧水再生対策室

(☎64・4813)

募集します 屋根雪下ろし作業者

◆作業者として登録したい人

防災防犯課に電話で「登録票」の送付を依頼し、送付された登録票に必要事項を記入し返送してください。作業者を紹介してほしい人に防災防犯課より「作業者名簿」を送付します。

◆平成30年度標準作業単価

屋根面積76平方メートル(約23坪)当たり1万5200円。ただし、下ろした雪の処理費用は含まない。原則として、弁当や用具は作業者が持参し、交通費は依頼者が実費負担してください。

☎ 防災防犯課 (☎64・4800)



これからの 地域を変える その一票

2月17日 大野市議会議員一般選挙

～ 1月23日(日)に立候補予定者説明会を開催 ～

任期満了(2月20日)に伴う市議会議員一般選挙を次のとおり行います。

☎ 選挙管理委員会 (☎64・4801)

■大野市議会議員一般選挙

投票日時 2月17日(日)午前7時～午後8時

※次の5つの投票所は、午前7時～午後6時です

・第23投票所 (南六呂師集落センター)

・第24投票所 (ふるさと自然の家)

・第25投票所 (和泉小中学校)

・第26投票所 (大納地区集会施設)

・第27投票所 (下山区集会施設)

開票日時 2月17日(日)午後9時15分～

開票場所 結とびあ

定数 18人

■立候補予定者説明会

日時 1月23日(日)午後1時30分～

場所 結とびあ

■告示日(立候補届出受付)

日時 2月10日(日)午前8時30分～午後5時

場所 市役所市民ホール

■期日前投票について

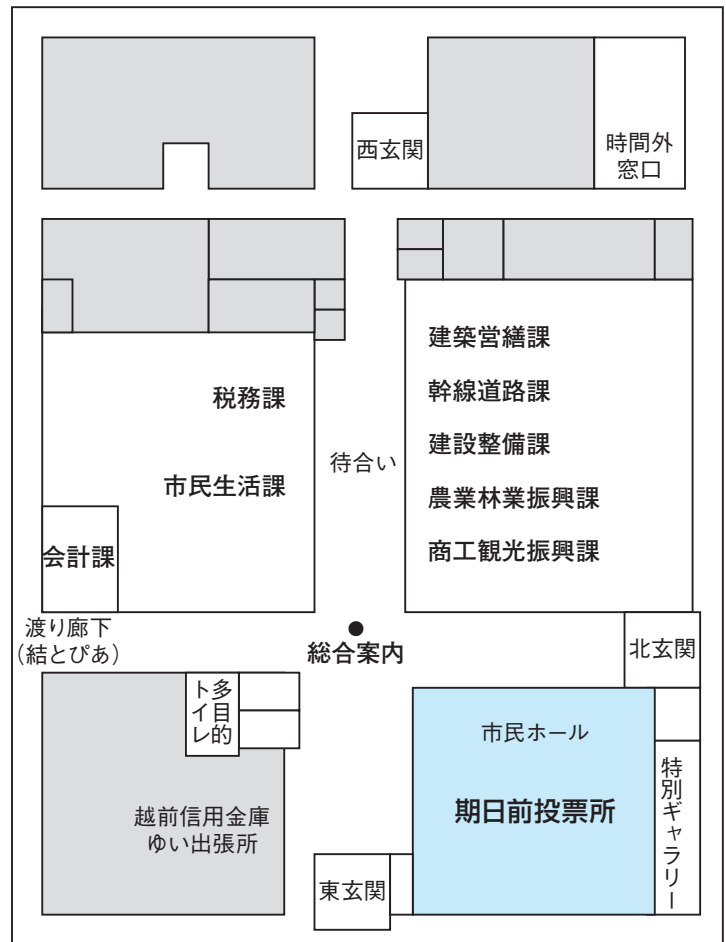
次の日程で期日前投票所を開設します。

投票日当日、投票所で投票できない人は利用してください。

●市役所期日前投票所

期間 2月11日(日)建国記念の日～16日(土)の毎日

市役所の期日前投票所(市民ホール)



駐車場

三番通り側

時間 午前8時30分～午後8時

場所 市役所市民ホール

※右の位置図を参照してください

●和泉支所期日前投票所

期間 2月11日(日)建国記念の日～16日(土)の毎日

時間 午前8時30分～午後6時

場所 和泉支所ロビー

■不在者投票について

●名簿登録地以外の市区町村選挙管理委員会における不在者投票

大野市の選挙人名簿に登録されている人で、仕事、学業、旅行など市外に居住または滞在し、期日前投票を含めて投票できない場合は、最寄りの市区町村選挙管理委員会にて不在者投票ができます。

●指定病院などにおける不在者投票

「不在者投票指定施設」として指定された病院や施設に入院、入所している人は、その施設で不在者投票ができます。病院や施設の職員に申し出てください。

●郵便などによる不在者投票

投票所における投票事務従事者を募集します

2月17日執行の大野市議会議員一般選挙において、投票事務従事者として投票所で勤務する臨時職員を募集します。仕事の内容は、投票日前日の投票所設営・準備、投票日の投票所における受付事務および投票所閉鎖後の撤収作業などです。なお、選挙が無投票となった場合は、投票日前日、投票日ともに業務はなく、賃金の支払いもありません。

勤務日 2月16日(前日準備)、17日(投票日)

勤務時間 16日(前日準備) 午前9時～10時ごろ
17日(投票日) 午前6時30分～午後9時ごろ(投票所の撤収作業終了時まで)

勤務場所 市内27投票所のいずれか(本人の希望や居住地などを考慮します)

募集定員 5人

年齢要件 不問(高校生を除く)

住所などの要件 特になし(日本国籍を有しない人、市に住民登録がない人でも応募可)

賃金 1万5000円(支払合計額)

*閉鎖時刻が午後6時である投票所勤務の場合は1万3000円

募集締切 12月25日(日)

面接選考 1月上旬(応募者宛てに通知します)

事務説明会 1月下旬(面接選考通過者宛てに通知します)

応募方法 履歴書(市販のもの)に必要事項を記入の上、市選挙管理委員会事務局宛てに持参か郵送
*封筒表面の宛先左側に「投票事務従事者応募」と朱書き

その他

①食事は持参もしくは注文を希望する場合は個人負担とします

②応募に関する郵送費用、面接選考および説明会の出席に要する交通費などは応募者負担とします

☎ 選挙管理委員会(☎64・4801)

〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)

(表1) 郵便等投票証明書交付対象者

証明書の種類	該当部位など	等級など
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能障害	1級、2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	1級、3級
	免疫、肝臓	1級～3級
戦傷病者手帳	両下肢、体幹の障害	特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓	特別項症～第3項症
介護保険の被保険者証	要介護状態区分	要介護度5

(表2) 郵便等投票証明書(代理投票用)交付対象者

証明書の種類	該当部位など	等級など
身体障害者手帳	上肢、視覚	1級
戦傷病者手帳	上肢、視覚	特別項症～第2項症

第25投票所は「和泉小中学校」に変更

これまで第25投票所は「和泉総合福祉センター」でしたが、当分の間「和泉小中学校」に変更します。投票できる時間は、今までと同じく午前7時から午後6時までです。

身体障害者手帳、戦傷病者手帳または介護保険被保険者証を持っている人で、表1の要件に該当する人は、自宅などで郵便などによる不在者投票ができます。
●郵便などにおける代理記載制度
表1の要件に該当して郵便などによる不在者投票ができる人で、かつ自ら投票の記載をすることができない者として定

められた表2の障がいのある人は、あらかじめ届け出た人(選挙権を有する者に限る)に投票の記載をしても構いません。
郵便などによる不在者投票、代理記載による不在者投票を行うためには「郵便等投票証明書」の交付申請などあらかじめ手続きを行っておく必要があります。
不在者投票は、いずれの方法においても、あらかじめ行っておく手続きや期限などがあるため、詳しくは、市公式ホームページを見るか、市選挙管理委員会に問い合わせてください。

越前おおの健康づくり計画 第3次健康おおの21

「生涯現役、元気な大野人」を目指して



推進項目	個人目標	具体的な取り組み例
運動	プラス10分 毎日運動	ラジオ体操・ウォーキング・テレビをみながらストレッチ・拭き掃除など
食事	プラス1皿 緑黄色野菜	旬の野菜の料理を作る・外食で野菜料理を選ぶ・野菜づくりなど
たばこ	たばこ0本 いいこといっぱい	禁煙・禁煙デーを作る・禁煙飲食店の利用・たばこ買ったつもり貯金など
休養・こころ	自分なりのストレス解消法を持つ	音楽鑑賞・温泉めぐり・読書・ヨガ・友人とおしゃべりなど
歯・口腔 <small>こうくう</small>	健康のために毎食後歯を磨こう	歯科検診・歯磨きの徹底・甘いものを控える・デンタルフロスの使用など

健康おおの21で掲げる5つの推進項目です。今月は **休養・こころ** について考えてみましょう！

「第3次健康おおの21」策定時に実施した「健康に関する市民アンケート」では最近1カ月でストレスを感じた人の割合は46.9%となっています。過剰なストレスは心と体に変調をきたします。代表的な2つの症状は、体に現れる「心身症」と心に現れる「うつ病」です。

心身症では、頭痛、気管支ぜんそく、自立神経失調症、高血圧、糖尿病などの症状が現れます。一方、うつ病の症状は気分が沈む、興味・喜びの感情の衰退、疲労感などが現れます。

心の健康を保つには、自分なりのストレス解消法を持つことがポイントです。音楽鑑賞、旅行、読書など自分が一番リラックスできる方法を身に付けましょう。

また十分な睡眠をとることも必要です。睡眠不足は疲労感をもたらすばかりでなく、情緒を不安定にし、適切な判断を鈍らせるなどストレスを増す方向に作用します。

快眠のポイントは以下の5つです。

①毎朝同じ時間に起床し朝日を浴びる、②適度な運動で体を動かす、③入浴は就寝2時間前までにする、④就寝前にテレビやスマホの画面を見ない、⑤就寝前にはコーヒーやたばこ、お酒を控える

☎ 健康長寿課 (☎65・7333)

こころの健康相談

精神科医師による定例相談（予約制）があります。悩みや不安があつて困っている時には、気軽に相談してください。

日程 毎月第1・3回

時間 午後2時～3時

場所 奥越健康福祉センター

その他 家族や関係者のみの相談も受け付けます

☎ 奥越健康福祉センター

(☎66・2076)

市議会本会議を傍聴しませんか

本会議日程	審議などの内容
11月26日(月)	本会議(決算特別委員長報告、質疑、討論、採決、議案上程、提案理由説明)
12月3日(月)	本会議(一般質問)
4日(火)	本会議(一般質問、請願・陳情上程)
5日(水)	午前10時 産経建設常任委員会
6日(木)	午前10時 民生環境常任委員会
7日(金)	午前10時 総務文教常任委員会
10日(月)	午前10時 中部縦貫自動車道等幹線道路整備促進特別委員会
	午後1時 人口減少・若者定住対策特別委員会
12日(火)	本会議(各委員長報告、質疑、討論、採決)

※予定のため変更になる場合があります

第410回市議会定例会が、11月26日から12月12日までの17日間開催されます。このうち本会議が開催されるのは4日間です。本会議の開会時間は、いずれも午前10時を予定していますが、開会前の会議により遅れる場合もあります。

本会議は、誰でも傍聴できますので、気軽に来てください。傍聴を希望する人は、当日、傍聴席に入る前に議会事務局で受け付けが必要です。

また、各委員会も申し出により傍聴できます。詳しくは、問い合わせてください。

☎ 議会事務局 (☎64・4830)

生活習慣病健診・各種がん検診の案内

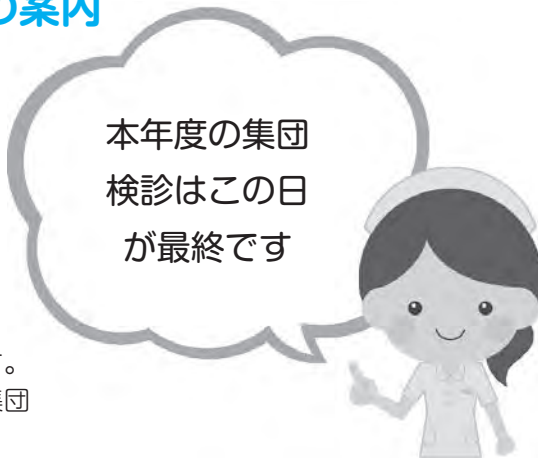
日時 12月16日(日)

※受付時間 午前8時30分～10時15分

場所 結とびあ

持ち物 受診券、健康保険証、料金

その他 胃・乳・子宮頸がん検診は要予約
受診券を紛失した人は電話してください



お得な無料検診の利用を

次の年齢の人は、無料で各種検診を受けられます。
胃がんリスク検査(ピロリ菌など)と肝炎検査は集団検診でのみ実施します。

平成30年 年度末年齢	生年月日	生活習慣病 健診 ※注)国保限定	子宮頸 がん検診	乳がん 検診	胃がん リスク 検査	肝炎 検査
21歳	平成9年4月2日～10年4月1日		○			
31歳	昭和62年4月2日～63年4月1日				○	
36歳	昭和57年4月2日～58年4月1日				○	
41歳	昭和52年4月2日～53年4月1日	○		○	○	○
46歳	昭和47年4月2日～48年4月1日	○			○	
51歳	昭和42年4月2日～43年4月1日	○			○	
56歳	昭和37年4月2日～38年4月1日	○			○	
61歳	昭和32年4月2日～33年4月1日	○			○	
66歳	昭和27年4月2日～28年4月1日	○			○	
71歳	昭和22年4月2日～23年4月1日	○			○	

※国保限定：大野市国民健康保険加入者のみ受けられます

※年度途中に大野市国保に加入された人で、生活習慣病健診の受診を希望する場合は電話してください

大腸がん検診の検体提出は12月21日(金)までに



提出先 健康長寿課(結とびあ内②窓口)

受付時間 平日の午前8時30分～午後5時15分

料金 500円(75歳以上の人は無料)

その他 年明けは1月4日(金)～2月28日(木)まで受け付けます



個別検診は年明けも受けられます

最終日12月16日(日)の都合が悪い人は、県内指定医療機関で個別検診を受けてください。

各種がん検診 2月末まで

特定健診(生活習慣病) 3月末まで

※各医療機関へ予約してから受診してください

※検査容器は健康長寿課または各公民館、和泉診療所にて配布しています

AYA世代のがん患者サロン

15歳～39歳のAYA世代(*)のがん患者さんを対象に交流の場(サロン)を開催します。ハンドトリートメントや個別相談もありますので気軽に参加してください。

日時 1月15日(日)午後1時～3時

場所 県看護協会(福井市北四ツ居町601)

内容 同じ経験者との交流、がん専門相談員への個別相談、ハンドトリートメント

参加料 無料

その他 申込不要

☎ 県看護協会 (☎0776・54・8620)

(*) AYA…思春期や若年成人の略

健診を受けましょう

☎

健康長寿課 (☎65・7333)

年末年始の市のしごと

12月29日(土)から1月3日(木)まで、市の一般業務は休みとなります。窓口などの年末年始の主な業務は次のとおりです。

市民生活課の窓口は28日まで

市民生活課の窓口業務は、28日(金)までです。年明けは1月4日(金)から通常業務となります。

コンビニでの住民票などの交付も28日(金)までとなり、12月29日(土)から1月3日(木)までは交付ができませんので注意してください。

住民票と税証明書は28日(金)の午後5時15分までに電話で予約すれば、休みの間に時間外窓口で受け取ることができます。受取時間は午前8時30分から午後8時までです。出生や婚姻、死亡など戸籍の届け出は、休みの間も時間外窓口で受け付けます。

☎ 市民生活課 (064・4810)

ごみ収集は28日まで

ごみ収集は28日(金)までです。ビニークリーンおくえつへのごみの持ち込みは、29日(土)まで。年明けは、1月4日(金)から収集します。

☎ 市民生活課 (064・4831)
大野・勝山地区広域行政事務組合 (066・6690)

し尿くみ取りは早めに

し尿のくみ取り業者は、29日(土)から1月3日(木)まで休業します。年末は大変混み合いますので、早めに業者へ申し込んでください。

和泉地区のくみ取りは、12月12日(火)と26日(火)です。希望する人は和泉支所住民振興課 (078・

2111)へ連絡してください。

☎ 市民生活課 (064・4831)

急患の診療

休日急患診療所では、29日(土)は内科・外科、30日(日)から1月3日(木)までは、内科・外科・小児科の診療を行い、急患に対応します。受診する際は、保険証や医療費

受給資格者証、お薬手帳が服用している薬の説明書などを必ず持参してください。

☎ 休日急患診療所 (065・80909)

図書館は28日まで

図書館は29日(土)から1月4日(金)まで休館します。

図書館の貸し出し期間延長

12月15日(土)から2月28日(木)までは、図書館の貸し出し期間を3週間に延長します(新着図書や予約が入っている本は、2週間です)。

☎ 図書館 (065・5500)

12月28日(金)～平成31年1月4日(金)の業務内容

区分	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4
	金	土	日	月	火	水	木	金
市民生活課窓口	平常	休	休	休	休	休	休	平常
ごみ収集	平常	休	休	休	休	休	休	平常
し尿くみ取り	平常	休	休	休	休	休	休	平常
休日急患診療所 (診療内容)	休	午後1時～9時 内科・外科	午前9時～午後9時 内科・外科・小児科					休
図書館	平常	休	休	休	休	休	休	休

住民基本台帳 閲覧状況を公表します

本市では、法律に基づき、住民基本台帳の閲覧状況を年1回公表しています。平成29年11月1日から平成30年10月31日までに行われた閲覧は、次のとおりです。

社会情勢の変化と個人情報に対する意識の高まりに対応するため、営利目的での閲覧は禁止されています。

☎ 市民生活課 (☎64・4810)

閲覧者氏名	利用目的(委託者)	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
(一社)中央調査社 会長 大室真生	「テレビ視聴に関する調査」対象者抽出 (株野村総合研究所)	平成29年 12月1日	新町近隣区 16歳以上の男女
(株)ピテオリサーチ 代表取締役社長 加藤謙	「全国たばこ喫煙者率調査」対象者抽出 (日本たばこ産業(株))	12月21日	中野 昭和3年5月1日～ 平成10年4月30日 生まれの男女
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上政幸	「食育・地産地消に関する調査」対象者抽出 (福井県食料産業振興課)	平成30年 1月15日	18歳以上の男女
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上政幸	「ボランティア活動に関するアンケート調査」対象者抽出 (福井県女性活躍推進課)	2月2日	10歳以上の男女
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上政幸	「消費生活に関する県民調査」対象者抽出 (福井県県民安全課)	2月13日	20歳以上の男女
(一社)中央調査社 会長 大室真生	「平成29年度国語に関する世論調査」対象者抽出 (文化庁文化部)	2月16日	中挾二丁目 16歳以上の男女
(一社)中央調査社 会長 大室真生	「日本人の意識調査」対象者抽出 (日本放送協会(NHK))	5月7日	16歳以上の男女
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上政幸	「配偶者からの暴力に関する実態調査」対象者抽出 (福井県女性活躍推進課)	6月19日	18歳以上の男女
(一社)中央調査社 会長 大室真生	「子供の性被害防止対策調査」対象者抽出 (内閣府大臣官房政府広報室)	7月6日	森目、富嶋 18歳以上の男女
(一社)中央調査社 会長 大室真生	「くらしと環境に関する世論調査」対象者抽出 (株時事通信社)	8月7日	明倫町、春日、日吉町の20歳以上の男女
(株)RJCリサーチ 代表取締役 佐野耕太郎	「子どものいる世帯の生活状況及び保護者の就業に関する調査2018」対象者抽出 (独)労働政策研究・研修機構)	10月23日	18歳未満の子どものいる世帯
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上政幸	「スポーツに関する県民意識調査」調査対象者抽出 (福井県教育庁スポーツ保健課)	10月25日	15歳以上の男女

平成30年度上半期執行状況（9月末現在）

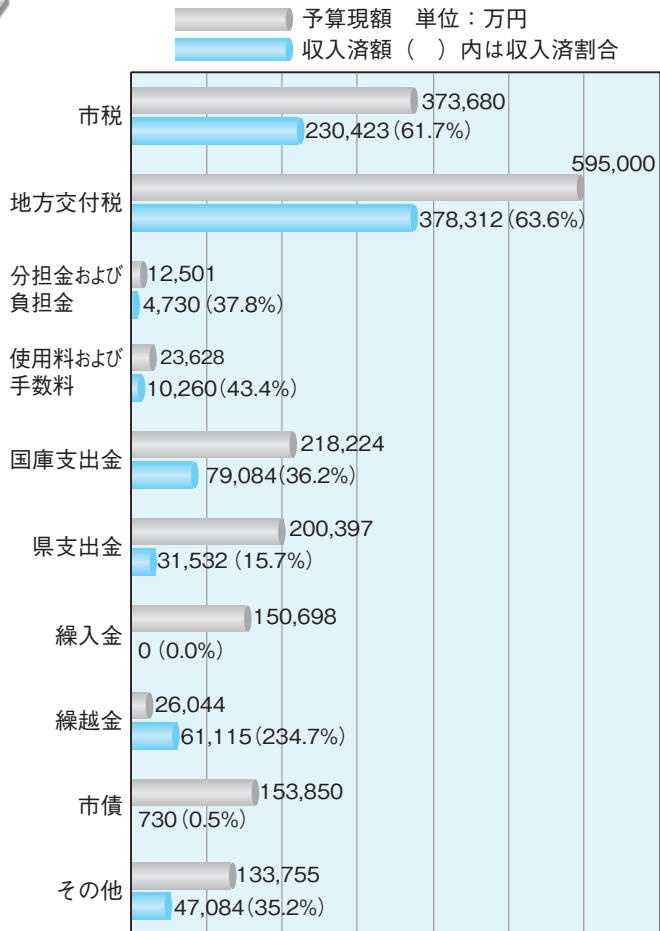
平成30年度上半期の財政状況

一般会計歳入

予算現額：188億7777万円
収入済額：84億3270万円

歳入の主な用語解説

- 市税…市民税、固定資産税など市民の皆さんが納めた税金
- 地方交付税…地方の財政格差をなくすため、国から交付されるお金
- 分担金および負担金…保育所の保育料など
- 使用料および手数料…公共施設や公共サービスの利用者が納めたお金
- 国庫支出金…市が行う特定の事業に対して国から交付されるお金
- 県支出金…市が行う特定の事業に対して県から交付されるお金
- 繰入金…積立金(基金)の取り崩しや他の会計から繰り入れるお金
- 繰越金…前年度から本年度に持ち越したお金
- 市債…道路など公共施設を整備するなどの目的で、国や銀行などから借り入れるお金（借金）



特別会計

特定の事業を行うため、一般会計と区別して経理するために設けられている会計です

事業名	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険	36億8782万円	17億1825万円	46.6%	14億7694万円	40.0%
和泉診療所	9597万円	2622万円	27.3%	3797万円	39.6%
後期高齢者医療	4億2822万円	1億3926万円	32.5%	1億3504万円	31.5%
介護保険	39億2322万円	17億4824万円	44.6%	16億3916万円	41.8%
簡易水道	1億4488万円	4707万円	32.5%	5617万円	38.8%
農業集落排水	3億4617万円	1億3784万円	39.8%	1億5553万円	44.9%
下水道	17億5849万円	3億4380万円	19.6%	5億7698万円	32.8%
合計	103億8477万円	41億6068万円	40.1%	40億7779万円	39.3%

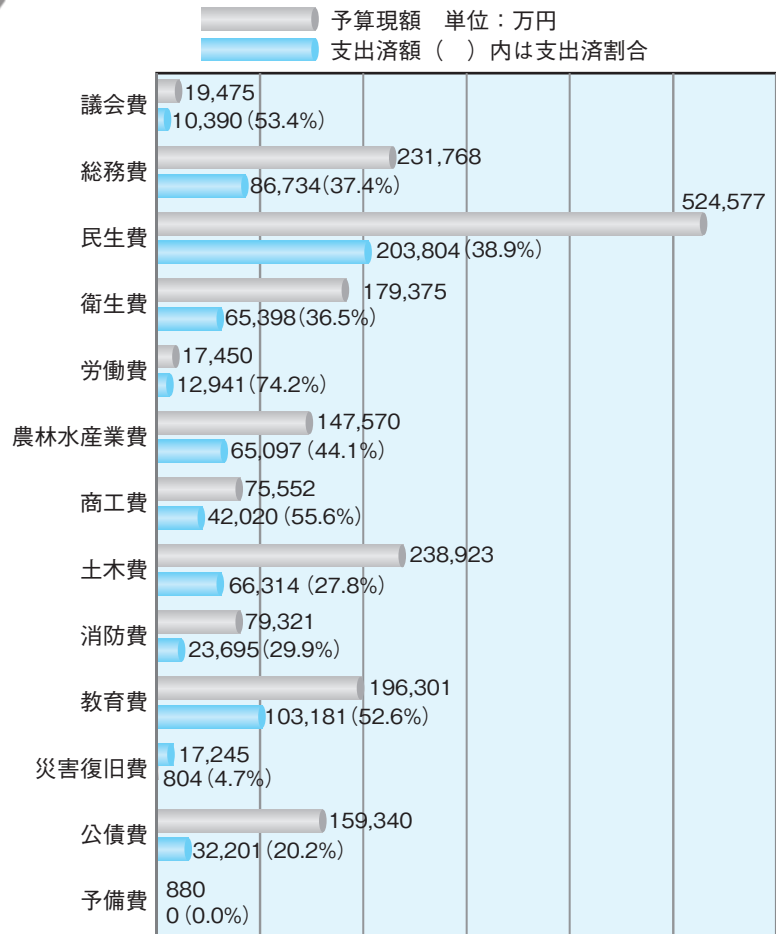
市の財政がどう運営されているのか、税金がどのように使われているのかを市民の皆さんに知っていただくため、平成30年9月末現在の財政状況をお知らせします。
問 財政課（☎64・4823）

一般会計歳出

予算現額：188億7777万円
支出済額：71億2579万円

歳出の主な用語解説

- 議会費…市議会の運営経費
- 総務費…地域づくりや防災、庁舎の維持管理などの経費
- 民生費…介護や子育て支援、福祉の充実などの経費
- 衛生費…ごみやし尿処理、予防接種、健康診断などの経費
- 労働費…労働対策などの経費
- 農林水産業費…農業・林業の活性化などの経費
- 商工費…商工業や観光の振興などの経費
- 土木費…道路や河川、公園の整備・維持管理などの経費
- 消防費…消防、救急救命などの経費
- 教育費…教育や文化、スポーツの振興などの経費
- 災害復旧費…災害による被害箇所の復旧経費
- 公債費…市の借金の返済費用
- 予備費…予算編成で予期しなかった支出への対応費用



企業会計

民間企業のように、事業で得た収入で支出を賄う独立採算制を原則とする会計です。本市の場合、水道事業が該当します

収支別	収入			支出		
	予算現額	収入済額	割合	予算現額	支出済額	割合
収益的収支	1億7866万円	4539万円	25.4%	1億5864万円	2285万円	14.4%
資本的収支	8542万円	586万円	6.9%	1億5029万円	1064万円	7.1%

※収益的収支とは、事業運営と施設管理のための予算。資本的収支とは、施設整備などのための予算
※資本的収支の支出に対する収入の不足分は内部留保資金などで補填

基金・市債・市税負担の各状況 (特別会計、企業会計を含む)

区分	現在高	市民一人あたり	一世帯あたり
基金 (貯金)	67億32万円	19万9260円	56万7391円
市債 (借金)	224億7743万円	66万8454円	190万3415円
市税負担	収入済額：23億423万円	6万8525円	19万5125円

※平成30年9月末現在の人口(3万3626人)と世帯数(1万1809世帯)で計算

休日急患診療
(☎ 65・8999)

【診療科目】
小児科 (日・祝日のみ) 内科・外科
【診療時間】
土曜日 後1～9 (1・8・15・22・29日)
日・祝日 前9～後9 (2・9・16・23・24・30・31日)



金	土
	1 世界エイズデー 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ時間 後2:30～2:55 図書館 あそぼう百人一首 後3～4 図書館
7 大雪	8 針供養 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ時間 後2:30～2:55 図書館
14	15 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 自然あそび 後2:30～3:30 図書館
21 絵本の部屋 前10～正午 図書館	22 冬至 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ時間 後2:30～2:55 図書館
28 官庁仕事納め	29 ●ごみの年末特別受付

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	29・30・31日
公民館	23・29・30・31日
図書館	3・10・16・17・23・24・29・30・31日
本願清水イトヨの里	3・10・17・25・26・27・28・29・30・31日
歴史博物館・民俗資料館	27・28・29・30・31日
和泉郷土資料館	3・10・17・25・26・27・28・29・30・31日
越前大野城・笛資料館	1～31日(平成31年3月31日まで)
武家屋敷旧内山家	27・28・29・30・31日
武家屋敷旧田村家	
文化会館	3・10・17・29・30・31日
COCONOアートプレイス	3・10・17・25・27・28・29・30・31日
B&G海洋センター	3・10・17・24・29・30・31日
エキサイト広場	5・12・19・26・29・30・31日
あっ宝んど	11日
うらら館	3・10・17・25日 ※31日は後5まで
平成の湯	4・11・18・25日
結とびあ	29・30・31日



各種検診日 問合せ先:保健センター(結とびあ内) (☎65・7333)

【生活習慣病健康診査・肺がん検診・前立腺がん検診・肝炎検査】

実施日	時間	会場
16日	前8:30～10:15	結とびあ

【胃がん(要予約)・大腸がん検診】

実施日	時間	会場
16日	前8:30～10:15	結とびあ

【乳がん・子宮頸がん検診】 ※両検診ともに要予約

実施日	時間	会場
16日	前8:30～10:15	結とびあ

※12月23日 天皇誕生日には
みんなで国旗を掲げましょう

今月は後期高齢者医療保険料(普通徴収)の納付月です!
・後期高齢者医療保険料 第6期
◆納期限 1月4日(金)
※普通徴収は、年金から保険料が天引きされない方が対象です。市発行の納付書で金融機関などで個別に納めてください。

【その他】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
年金相談	27日	前10～後3:30	大野商工会議所 ☎0776・23・4518 (福井年金事務所)
結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)	5・12・19・26日	5日 後6～8 ほか 後1:30～3:30	結とびあ ☎64・5142 (福祉こども課)
臨床心理士による教育相談 要予約	6・13・20・27日	後1～5	青少年教育センター ☎66・6650 (青少年教育センター)
心配ごと相談	6・13日	前9～正午	結とびあ ☎65・8773 (社会福祉協議会)

【中小企業相談】(商工業に関する相談)

経営(商業)	要申込	7日	後1～4	大野商工会議所 ☎66・1230
労働	要申込	10日	後1～4	
金融(日本政策金融公庫・中小企業事業)	要申込	13日	後1～3	
法律	要申込	20日	後1～4	
税務	要申込	21日	後1～4	
司法書士相談		19日	後1～4	
夜間相談		6・20日	後5～8	
和泉地区相談会		12日	前10～後3	

日	月	火	水	木	
30	31	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化防止月間 大気汚染防止推進月間 歳末助け合い運動 雪に備える週間(1日～7日) 障害者週間(3日～9日) 人権週間(4日～10日) 北朝鮮人権侵害問題啓発週間(10日～16日) <p>●印の行事は別の紙面で詳しく記載しています。</p>			今月の納税 固定資産税 第3期分 国民健康保険税 第6期分 ◆納期限 12月25日(火) ★納税は、便利な口座振替をご利用ください
2 心のおやつ時間 前10:30～11 図書館	3 国際障害者デー 市民生活課窓口業務延長～後8 元気づくり体操クラブ 後1～3 保健センター(結とびあ内) ●市議会本会議(予定)	4 健康プラスデー 前9～後6 保健センター(結とびあ内) ●市議会本会議(予定)	5	6 市民生活課窓口業務延長～後8 元気づくり体操クラブ 後1～3 保健センター(結とびあ内)	
9 心のおやつ時間 前10:30～11 図書館	10 世界人権デー 市民生活課窓口業務延長～後8 元気づくり体操クラブ 後1～3 保健センター(結とびあ内)	11 1歳半児健康診査 後1～1:30 保健センター(結とびあ内) 無料ストレス相談 後1:30～4:30 結とびあ	12 3歳児健康診査 後1～1:30 保健センター(結とびあ内) ●市議会本会議(予定)	13 青少年育成の日 市民生活課窓口業務延長～後8 元気づくり体操クラブ 後1～3 保健センター(結とびあ内) 健康栄養相談 前9～11 保健センター(結とびあ内)	
16 家庭の日	17 市民生活課窓口業務延長～後8 元気づくり体操クラブ 後1～3 保健センター(結とびあ内)	18 介護予防自主講座うららでやろまい会(要予約) 前9:30～11:30 保健センター(結とびあ内)	19 食育の日	20 市民生活課窓口業務延長～後8 元気づくり体操クラブ 後1～3 保健センター(結とびあ内)	
23 天皇誕生日 ●ごみの第4日曜日受け入れ	24 振替休日 ●ごみの休日受け入れ	25 クリスマス	26	27 市民生活課窓口業務延長～後8	

各種相談日

【保健関係】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
育児相談会 要予約	5・19日	前10～11	保健センター(結とびあ内) ☎65-7333 (保健センター)
心の健康相談 要申込	5・19日	後2～3	奥越健康福祉センター ☎66-2076
エイズ相談検査、B型・C型肝炎相談検査	4・18日	前9～11	
女性相談	3・6・13・17・20・27日	前9～後5	
補聴器相談	17日	前10～正午	結とびあ ☎64-5142 (福祉こども課)
ピアサロン いちご会(え)	5・12・19・26日	後1:30～3:30	結とびあ ☎69-1600 (障害者相談支援センター)

【法律関係】

人権相談・行政相談	6・20日	後1:30～3:30	結とびあ	☎64-4820 (総務課)
無料登記相談	12日	後1:30～4	結とびあ	
法律相談 要申込	6・13日	後1～4	結とびあ	☎65-8773 (社会福祉協議会)